

令和7年5月30日

バスタ新宿インフラツーリズム魅力増プロジェクト協議会

バスタ新宿インフラツーリズム始動へ第一歩

～東武トップツアーズ株式会社と連携協定を締結～

国土交通省では、インフラツーリズムの拡大に向けて「インフラツーリズム魅力増プロジェクト」を立ち上げ、モデル地区を選定し、社会実験を実施しております。

令和6年4月にモデル地区に選ばれたバスタ新宿において、社会実験としてインフラツーリズムを実施すべく、バスタ新宿インフラツーリズム魅力増プロジェクト協議会から事業者を公募しておりましたが、連携協定者が「東武トップツアーズ株式会社」に決定し、連携協定を締結しました。

連携協定の概要は別紙の通りとなります。

今後は、本格的な実施に向けた社会実験に取り組み、バスタ新宿インフラツーリズムの内容を連携協定者と協力しながら、進めてまいります。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

<問い合わせ先>

バスタ新宿インフラツーリズム魅力増プロジェクト協議会

(関東地方整備局 東京国道事務所、新宿高速バスターミナル株式会社)

事務局：関東地方整備局 東京国道事務所

電話：03-3512-9090 (代表)

メールアドレス：ktr-toukoku-press@mlit.go.jp

副所長

山下 (やました)

(内線：205)

計画課長

遠藤 (えんどう)

(内線：261)

バスタ新宿利活用に関する連携協定について

（目的）

甲及び乙が相互に緊密に連携した事業活動を推進することにより、バスタ新宿のさらなる国内外向けのバスチケット販路の拡大による地方活性化及び利活用に資することを目的とする

（連携事項）

甲及び乙は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について連携して取り組む

1. 国内外向けのバスチケット販路を拡大するため、バスチケットや観光商材の一元的な販売システム導入に関すること
2. バスタ新宿の施設見学などインフラツーリズムの実施に関すること

（期間）

本連携協定の締結の日から1年間

（ただし、期間を延長する場合あり）

（協定締結日）

令和7年5月28日

甲 バスタ新宿インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト協議会

乙 東武トップツアーズ株式会社

基本コンセプト

- バスタ新宿の知られざる構造や仕組みを発見するインフラツアー
- インフラツアーを契機とした、バス会社や観光協会等と連携した地方観光支援

バスタ新宿のご案内
インフラツアー



バス旅、地方観光支援

